



# 雄物川上流

No.309 発行日 令和3年12月2日  
国土交通省 東北地方整備局  
湯沢河川国道事務所 十文字出張所  
〒019-0522  
横手市十文字町字西上38-3  
TEL 0182-42-0109  
FAX 0182-42-2881



## 出張所で若手職員研修

11月8日～10日に十文字出張所で技術系若手職員の研修を行い、湯沢河川国道事務所・工務第一課の柳橋技官が十文字出張所の業務を学びました。

座学では出張所の業務分担、災害時の対応の仕方、河川管理のシステムの操作の仕方、実践CAD講習などを行いました。また、工事現場にも行き、現場での立会を体験しました。

普段、事務所でやっている業務とは違った、出張所の業務を熱心に学んでいました。今回の研修はきっと将来に向けて役立つことと思います。



現場立合の様子



## 秋田駒ヶ岳砂防 工事現場見学

11月17日に秋田駒ヶ岳砂防工事現場見学・ICT講習会・ボルダリングの体験が行われ、十文字出張所から出張所長と期間業務職員が参加しました。

湯沢河川国道事務所の若手職員の参加も多く、未来の土木について考えさせられる内容でした。

水沢第二砂防堰堤ではボルダリングの体験ができ、来春の本格オープンを前に一足早く楽しむことができました。

当日の様子



## 油流出事故にご注意ください！！

十文字出張所管内で発生した水質事故は、4月から11月までで、8件です。幸い大事には至ってありませんが、主な発生場所と発生原因については、以下のとおりとなっております。

- 4月7日(湯沢市千石町) 空き家の劣化したホームタンクから灯油漏れ。
- 11月11日(湯沢市駒形町三叉) 車両事故。2tの小型ローリー車が通行中にグレーチングの蓋を踏んだところ、蓋が跳ね上がり車両の燃料タンクへぶつかり、軽油が流出。65リットルが流出。
- 11月12日(横手市平鹿町浅舞) 地下タンクからの重油漏れ。地下タンクから小分けタンクへの配管についての計器が故障し、燃料があふれた。200～300リットルが流出。

油の流出は、環境汚染になり、措置に係る高額な費用がかかる場合があります。特に冬期間は油類に触れる機会が多くなります。過去には、灯油宅配業者がバルブを閉め忘れ、補充した灯油全てが流れるといった事案もありました。プロだから安心というわけでもありません。今一度自分の身の回りの点検を行ってください。

油が流出した付近の  
オイルフェンス設置写真

